

令和八年度 入学試験問題（二次）

国語

（時間 五十分）

〔注意事項〕

- 一 試験開始の合図まで開けてはいけません。
- 二 受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
- 三 試験問題は六題あります。印刷がはつきりしなかったり、問題がぬけていたりした場合は申し出なさい。
- 四 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 五 解答用紙だけを提出しなさい。

次の――線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- 1 鎌学生が主張をカンケツに述べる。
- 2 鎌学生がヒタイを集めて作戦を練る。
- 3 合格祝いの品をホウソウする。
- 4 建長寺の仏様に花をソナえる。
- 5 鎌倉学園で学問をオサめる。

次の例を参考に、――に共通する漢字一字をそれぞれ答えなさい。

例 冬――にかわいた――気の――つ風 ↓ 答え――空

- 1 食――が一年――じて――う店
- 2 ――国の新――社員――が好き
- 3 ――食で――った社長と――話する
- 4 ――が切れ 地べたで休――わが――子
- 5 父――に 借りた――着――物だ

三

次の国語辞典の解説文を参考にして、見出しとなることばを漢字で答えなさい。なお、――の数はそのことばをひらがなで表した場合の字数で、先頭の文字は頭文字です。

1

に
――
――

- ①心のままにすること。その人の自由意思にまかせること。
「――に選ぶ」

- ②（――の）の形で、論理学・数学などで無作為に選ばせること。「直線上の――の点」

2

か
――
――

- ①あいだに何かが介在かいざいしていること。じかの関係ではないこと。
「――に聞いた話」

- ②遠回しに示すこと。「――に言う」

3

た
――
――
――

- ①他の要素が混じっていないこと。「――な色」
②構造・機能・考え方などが複雑でないこと。こみいっていないこと。「――な仕掛け」

六 五 四
略 略 略